

事務事業名	職員採用試験事務	事務事業No.	60402000588	所属課	職員課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成20年度試験より、二次試験等で事務適正検査・適性検査を取り入れ、さらに平成22年度からは、集団面接を取り入れて人物重視の選考を行っている。平成26年度より多くの県内市町村が実施している統一試験日(9月)を採用することとし、例年茨城大学に設定していた試験会場を桜川市とした。 令和4年度からはインターネットからの申込及びテストセンター方式による試験を取り入れ、受験者の増加に努めている。					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 応募者は近隣市町村のみならず、広範におよんでいる。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 優秀な人材の確保であり、組織の強化に結びつく。 <input type="checkbox"/> 結びついていない
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 行政需要に対応できる優秀な人材の確保である。 <input type="checkbox"/> 妥当でない
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 優秀な人材の確保を図るため、試験方法や広報の手段を検討する必要がある。 <input type="checkbox"/> 向上余地がない
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 優秀な人材確保とあわせて、職員年齢構成の均衡を図る。 <input type="checkbox"/> 影響無
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない なし <input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 採用試験の公平性からみると試験問題提供会社への委託の他に方法はなく削減余地はない。 <input type="checkbox"/> 削減余地がある
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受験者に対する負担金(受験料)は徴収していない。 <input type="checkbox"/> 不公正・不公平

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	定員適正化計画の再編とあわせて、新規採用職員の適切な任用数を検討していく。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ①																								
労働者人口の減少や民間企業との給与待遇面での見劣りなどを理由に市役所職員の競争倍率の低下が大きな課題となっている。 職員採用情報サイトを開設、採用試験のスケジュールを早目に公開し、民間が主催する就職セミナーなどにも参加して積極的に職員募集をPRをしていく。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○		維持				×	低下				×
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上			○																							
維持				×																						
低下				×																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認